

2020年度バイオメディカルサイエンス専攻シラバス

授業科目名	統計学		
コーディネータ	佐々木 良平		
授業形式	講義	配当年次	修士1年次
単位数	1単位	選択・必修	選択必修
曜日・時限	通年 月曜日 17:20～20:40		
担当分野名	放射線腫瘍学分野、生物統計学分野		
担当教員名	大森 崇		
授業のテーマ	有効性を評価することを目的とした臨床研究で用いられる統計手法やデータ解析における種々の問題とその対応を修得する。		
授業の到達目標	臨床研究の論文を読解する上で必要とされる統計手法を修得できるようになる。		
授業の概要と計画	通年(9月～10月)の月曜日17:20～20:40にA講義室(医学研究科外来診療・臨床研究棟 4階)で行う。 ただし、授業日程を変更する必要がある場合には、随時、通知する。 なお、本講義の一部は、臨床研究推進センター主催する臨床研究推進セミナーを兼ねる。 1) 9/28(月) 17:20～18:20 「統計手法の使い分け」 担当:大森 2) 9/28(月) 18:30～19:30 「ランダム化比較試験」 3) 9/28(月) 19:40～20:40「クラスディスカッション(1)」 4) 10/5(月) 17:20～18:20「95%信頼区間と検定のp値」 5) 10/5(月) 18:30～19:30「多重性の問題」 6) 10/5(月) 19:40～20:40「クラスディスカッション(2)」 7) 10/12(月) 17:20～18:20「イベントが生じるまでの時間の解析(1)」 8) 10/12(月) 18:30～19:30「イベントが生じるまでの時間の解析(2)」 9) 10/12(月) 19:40～20:40「クラスディスカッション(3)」 10) 10/19(月) 17:20～18:20「回帰モデルを用いた調整」 11) 10/19(月) 18:30～19:30「回帰モデルの利用」 12) 10/19(月) 19:40～20:40「クラスディスカッション(4)」 13) 10/26(月) 17:20～18:20「コホート研究とケース・コントロール研究」 14) 10/26(月) 18:30～19:30「傾向スコア」 15) 10/26(月) 19:40～20:40「クラスディスカッション(5)」		
成績評価方法	授業への参加度30%(クラスディスカッションでの発言など)、各授業の小テスト20%、最終レポート50%で評価する。		
成績評価基準	基本的な統計学の専門用語や解析方法の考え方を修得できているか。		
履修上の注意 (関連科目情報)	・臨床研究に限らず、自らの研究に関連する文献の中に出てくる統計手法がどのような手法であるかを意識し、講義で紹介する事例との相違点、類似点に注意しながら受講すること。 ・LMS BEEFへのアクセスができること。		
事前・事後学修	事前学修: 各回の授業で取り扱う項目について、参考書などを読んだ上で、疑問点をまとめておくこと。 事後学修: 各回の授業で取り扱った事項について、配布スライド等を復習し、まとめること。疑問点などをLMS BEEFにアップするようにすること。		
学生へのメッセージ	不明な部分がある場合は、躊躇せずに質問することを心がけること。 積極的な態度で、何事にも興味を持ち授業に望むこと。		
オフィスアワー・連絡先	毎回の講義の後		
今年度の工夫			
教科書	特に使用しない。		
参考書・参考資料等	Statistics with confidence second edition. Altman DGら(編). BMJ. 2000.		
授業における使用言語	日本語		
キーワード			